

Hyogo Consumer's Co-operative Union

# ひょうごの生協 2016



## 『たすけあい、わかちあう 自助、互助、共助』の 生協運動を共にすすめていきましょう



兵庫県生活協同組合連合会  
会長理事

本田 英一

今年4月14日に、熊本県・益城町周辺を震源とする最大震度7の大規模地震が発生しました。

その後も余震が続き、4月末には、震度1以上の地震は1000回を超えました。

今回の地震は、「本震」と思ったものが、実は「前震」であったという、これまでにあまり経験のないものでした。

21年前の阪神・淡路大震災で余震の怖さを経験している私たちからすれば、余震の方が大きいというのは考えられないことでもあり、恐怖による身震いと自然災害の脅威を感じる大震災となりました。

このたびの熊本地震において、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災者の皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

被災地においては、一日も早い復旧と復興をお祈り申し上げます。

会員生協の皆様におかれましては、熊本地震発災後ただちに職員を派遣し、緊急物資や支援物資の配送、医療支援や避難所での健康チェック・体操指導、産地生産者の集荷作業や店舗支援、炊き出しや募金活動等々の被災地への、息の長い支援活動に取り組んでいただきましたことに、敬意を表しますと同時に、心より感謝を申し上げます。

今年3月には、東日本大震災と福島第1原発事故から丸5年を迎えました。

兵庫県生協連では、地震発災以降、会員生協の皆様と共に、『東日本大震災復興支援＝つながろうCO・OPアクション』に取り組み、組合員活動面や事業面での支援と交流を続けております。

東日本被災地支援ボランティア活動による被災者の方への健康チェック、現地ボランティアセンターとの交流、会員生協による福島子ども保養プロジェクト、東北の商品企画や「さんま祭り」の開催などの支援活動を継続しております。

私たち生協は、『たすけあい、わかちあう“自助、互助、共助”』の精神に立ち、阪神・淡路大震災、東日本大震災、そして、今年4月の熊本地震から学んだ震災の「経験と教訓」、そして、「備え」を、次世代へ継承していかなければならないと思っております。

『今から93年前の、1923年（大正12年）9月1日に発生しました【関東大震災】の時、神戸で活動していた賀川豊彦は、発災後すぐに関東に入り被災者の支援活動に取り組みました。

その時の活動を通して、賀川豊彦が残した言葉を紹介させていただきます。

“被災者の、目となり、耳となり、口とならなければならない。  
そして、こころを尽くせ”

この言葉を大切に、会員生協の皆様と共に、大規模自然災害への「経験と教訓」の継承、そして、「備え」をすすめてまいります。

会員生協の皆様、行政、諸団体の皆様と、ご一緒に、『防災・減災』の取り組みも含めました“自助、互助、共助”そして、「公助」の地域社会づくりと、『安全で、安心してらせる地域社会づくり』へのお役立ちができるよう、生協としての役割をいっそう発揮したいと考えております。

つきましては、皆様のさらなるご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

## CONTENTS

### 2 ごあいさつ

兵庫県生活協同組合連合会会長理事  
兵庫県知事

### 4 兵庫県生活協同組合連合会の活動

コミュニティ・ネットワークの構築  
～協同が息づく兵庫のまちづくり～

### 6 兵庫県生活協同組合連合会の組織

本田 英一  
井戸 敏三

### 7 「協同」の力で支えあう災害支援



## 人と人との絆、 地域のつながりを大切に



兵庫県知事

井戸敏三

今年4月に九州を襲った熊本地震。震度7の揺れが連続し、しかも、大きな余震が長期にわたるかつてない地震に大きな被害と混乱が広がりました。

あの阪神・淡路大震災では、たくさんの支援や励ましを頂いてきた私たちです。兵庫県・関西広域連合では、延べ7,500人日にのぼる職員を派遣し、ガレキ処理や避難所運営をはじめ総合的な支援を行ってきました。

兵庫県生活協同組合連合会の皆様も、発災直後から、緊急物資の提供や医療機関・被災生協への職員派遣、ボランティア活動など、温かい支援を展開しておられます。皆様の真摯な取り組みに改めて敬意を表します。

今、人口減少や東京一極集中が進む日本の将来への不安が高まる一方で、地方の魅力や可能性にかつてない関心が向けられています。見知らぬ村に移り住む地域おこし協力隊の若者、結婚出産を機に地方都市を目指す家族、ふるさとで第二の人生を始める団塊世代など、すでに首都圏から地方への人の流れが生まれています。これらの動きは、大都会にはない地域の魅力に、人々が気づき始めたということ。今こそ、兵庫の多彩な魅力や多様なポテンシャルを最大限に活かし、成熟社会にふさわしい活力あふれる地域づくりを進めていかなければなりません。

とりわけ、阪神・淡路大震災から培った共助の精神こそ、本県の強みであり、兵庫創生の原動力です。それだけに、「一人は万人のために、万人は一人のために」という崇高な理念のもと、医療福祉、文化事業、環境問題、防災活動など、地域に密着した様々な活動を展開されている兵庫県生活協同組合連合会の皆様には大きな期待を寄せています。

今後とも、生協の父・賀川豊彦が教えた「愛と協同の精神」を原点に、人と人とのつながり、信頼の絆を広げながら、一層充実した活動を展開していかれることを願っています。

ともに力を合わせ、人や地域が輝き、夢や希望が広がる「元気で安全安心なふるさと兵庫」の実現をめざしていきましょう。

兵庫県生活協同組合連合会、各会員組合のますますのご発展と、関係の皆様のご健勝でのご活躍を心からお祈りします。

⑧ 広げよう!平和の想い

⑧ 保健・医療・福祉のネットワークづくりにむけて

⑨ 消費者の声をひろげよう

⑨ 暮らしの安心

⑩ 会員生協紹介 (33会員)

⑭ 会員生協一覧

⑮ 協同組合原則

# 兵庫県生活協同組合連合会の活動

コミュニティ・ネットワークの構築 ～協同が息づく兵庫のまちづくり～

## 会員の組織・経営基盤の強化に貢献します

- 会員生協の情報交換の場、研修会などを企画し、大学・医療・共済の各部会を開催しています。また異なる分野の会員生協役員が学習や情報交換で交流しながらすすめる「保健・医療・福祉研究会」や「生活問題研究会」も開催しています。



新春トップセミナー（2016年1月）  
「2050年 超高齢社会のコミュニティ構想」について  
東京家政大学女性未来研究所 所長 樋口 恵子 氏



第11回 初級経営学校（2016年1月）  
演習問題に取り組みながら5日間の研修を終え、経営実務の第一歩を刻みました



兵庫県との共催「監事研修会」（2015年11月）  
監事の役割と監査実務のあり方を学びました



医療生協部会による研修会を開催（2016年7月）  
「支部活動、班活動における担い手・後継者づくり」について  
医療生協さいたま 本部けんこう文化部 組合員サポート課  
杉野 亜希子氏

## 会員生協間の事業と活動の連携と交流を促進します

- 生協活動委員会が中心となり、兵庫県生協連の取り組み課題の企画・運営を会員生協の参画ですすめています。
- 機関誌『兵協連だより』や広報誌『ひょうごの生協』、ホームページを通じて、生協の活動と理念普及に努めています。

2015年度兵庫県生協大会（2015年10月）  
「世界は平和になっている～被爆70年に考える～」  
前広島市長 秋葉 忠利 氏





## 協同組合間協同(生協・JA・JF・森林組合)の前進をはかります

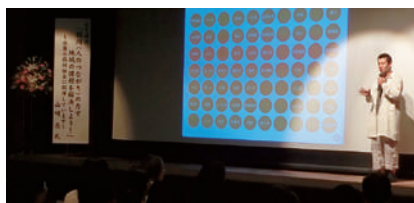
- 兵庫 JCC (兵庫県協同組合連絡協議会) 事務局として協同組合間の交流を図っています。「2012国際協同組合年」をきっかけに、生協・農協(JA)・漁協(JF)・森林組合が連携して次世代の協同組合の発展に向け取り組む、「虹の仲間づくりカレッジ」を実施しています。
- 同じ協同組合の仲間として、JA 兵庫中央会機関誌『協同』、JF 兵庫漁連機関誌『拓水』と兵庫県生協連機関誌『兵協連だより』との記事の相互掲載を継続しています。



「虹の仲間づくりカレッジ」(2016年8月)  
次世代を担う協同組合の職員同士の交流と学びを目的に全3回の連続講座に43人が参加。第1回「これからの社会における協同組合の役割」について  
福井県立大学 経済学部 教授 北川 太一氏



兵庫 JCC「協同組合研究・交流会」(2016年2月)  
兵庫県漁連の水産加工センター、JF 坊勢 姫路とれとれ市場を見学。協同組合間の相互理解を深めました



第94回 国際協同組合デー・兵庫県記念大会(2016年7月)  
「協同(人のつながり)の力で地域の課題を解決しよう!」  
～兵庫の協同組合に期待しています～  
について  
studio-L 代表 山崎 亮氏

### 【兵庫 JCC=兵庫県協同組合連絡協議会】

CO-OP(生協)、JA(農協)、JF(漁協)、Jforest(森林組合)など、兵庫県内の協同組合運動相互の連携、そして全国、海外の協同組合運動との連携をはかることを目的に1984年7月7日に設立されました。

「人とひとの心がふれあう、暮らしよい兵庫をめざして～協同が息づくまちづくり～」を基本理念に活動しています。

## 行政並びに関係諸団体との連携・交流をすすめます

- 兵庫県、神戸市、農林水産省など、行政との日常的な連携に努め、「新春賀詞交換会」や「兵庫県企画県民部と兵協連理事会との懇談会」の開催などで交流を深めるとともに県施策や生協からの意見・要望など情報交流の促進を図っています。
- 兵庫県では、振り込め詐欺や悪質商法等による被害が後を絶たないことから、被害を防止する運動を全県で展開しています。消費者の暮らしを支える生活協同組合による消費者教育・啓発の取り組みに、今年も兵庫県から支援をいただき、各地で講演会や学習会を開催しています。また昨年は、兵庫県生協連が啓発チラシやグッズを作成し、全会員生協で組合員に消費者トラブルの被害防止を呼び掛けました。



兵庫県「事業者による消費者トラブル防止事業」生活クラブ都市生活「食べものを選ぶチカラ～添加物を知り、食品表示を読み解く」について(2015年9月)



兵庫県「事業者による消費者トラブル防止事業」神戸医療生協「道化師が語る笑いのチカラ」(2015年12月)

## くらし、平和、福祉、環境など社会的諸課題に取り組めます

- 食の安全・安心、食育、消費者問題、環境など、くらしと健康を守る諸課題に取り組んでいます。消費者支援機構関西(KC's)、ひょうご消費者ネット、コープこうべ、兵庫県生協連の4者共催で、毎年「ひょうご消費者セミナー」を開催しています。

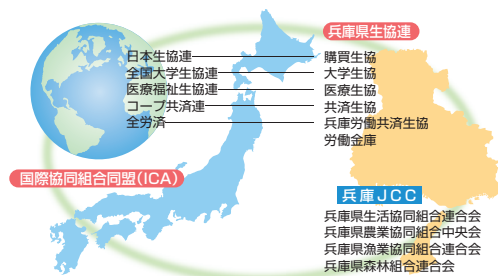
「ひょうご消費者セミナー2015」(2016年3月)  
「実例で学ぶ、おもしろ法律講座～消費者トラブルの手口と対策～」について  
弁護士 角田 龍平氏



# 兵庫県生活協同組合連合会の組織

兵庫県生活協同組合連合会は、県下の生協を中心に協同組織体を会員とする連合会です。「協同互助の精神に基づき、会員の事業の発展を図り、会員の構成員たる組合員の生活の文化的経済的改善向上を図ることを目的とする」（定款第一条）

- 名称：兵庫県生活協同組合連合会
- 創立総会：1950年 8月 9日      ■ 認 可：1950年10月18日
- 所在地：兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3 県民会館4階
- 代表：会長理事 本田 英一      ■ 会 員 数：33会員
- 出 資 金：847万円（2016年9月末現在）



## ●2016年度 役員一覧

役 職	氏 名	会員生協名・役職名
会 長 理 事	本田 英一	コープこうべ 組合長理事
副会長理事	高橋 秀行	関西学院大学生協 専務理事
専務理事	野間 誠	コープこうべ 統括部長
理 事	板崎 聡	神戸医療生協 専務理事
	福島 哲	尼崎医療生協 専務理事
	新保 雅子	コープこうべ 理事
	伴 智代	コープこうべ 理事
	大沼 和世	生活クラブ都市生活 監事
	本多 義弘	近畿労働金庫兵庫地区 統括本部 本部長
	藤井 貴浩	兵庫県立大学生協 専務理事
	岡田 勇	神戸市民生協 専務理事
	西谷 圭一	兵庫労働共済生協 専務理事
	監 事	金丸 正樹
山添 令子		コープこうべ 常務理事
岡村 卓治		姫路市民共済生協 理事長

## 実践BCPで想定外を想定内に、災害に備える力を

### ●日本生協連・兵庫県生協連 共催

#### 「大規模災害対策・事業継続（BCP）マニュアル策定研修会」を開催

兵庫県生協連は、日本生協連と共催で中小企業庁の補助による「大規模災害対策・事業継続（BCP）マニュアル策定研修会」を開催。平時の備えや非常時の優先事業の継続方針、危機管理意識を深めることなどを目的に、兵協連19会員生協と11団体など64人が参加しました。事業継続セミナー講習や災害が起こったと想定しての模擬訓練を通して、迅速な初動対応や危機的状況にも俊敏に対応できる“人財（材）育成”の必要性を学びました。阪神・淡路大震災から21年、「BCPの本質を学び、生き残るためのBCPを策定する」実践に沿った研修会になりました。



事業継続セミナーではBCPの本質を学びました（2015年12月）



グループでまとめられた意見を共有しました

## 「瀬戸内海環境保全特別措置法」改正成立 感謝状を拝受

●兵庫県生協連は、瀬戸内海を豊かで美しい里海として再生しようと、他団体とともに平成19年、国に提出する141万人の署名活動に取り組んだことが評価され、会員生協の生活協同組合コープこうべ、生活クラブ生活協同組合都市生活とともに、「瀬戸内海環境保全知事・市長会議」にて感謝状を拝受しました。2015年10月、豊かで美しい瀬戸内海をめざす「瀬戸内海環境保全特別措置法」の改正が成立したことを受け、署名活動などの法改正に尽力した団体などに感謝状が贈呈されたものです。豊かで多様な生態系と自然環境を保全することで、私たちに多くの恵みを与えてくれる里海。森・川・海などの貴重な財産を次代へ継承するため、今後も環境活動を継続してまいります。



23団体に感謝状が贈呈されました（2016年2月）



# 「協同」の力で支えあう災害支援

●全国の生協では阪神・淡路大震災以降、自治体との災害時の緊急支援物資供給協定の締結や生協間での支援協定、大規模災害に対する備えの学習などを積み重ねてきました。東日本大震災による被災直後から、被災地のみなさんと復興への道のりをともに歩む会員生協の支援が現在も、各地で続けられています。2016年4月14日に発生した熊本地震でも震災直後から支援活動に取り組んでいます。また、地震、台風、土砂災害などの自然災害で被害を受けた全国の被災地にも、会員生協の支援活動が行われています。



## 【東日本大震災】

2015年は、震災支援ボランティア活動を6回実施しました。宮城県山元町を中心に支援を実施していますが、今年は震災後の現状を「知る」機会を併せて実施しています。被災地の課題は地域で大きく違いますが、共通するのはコミュニティの確立と感じています。  
(神戸医療生協・2015年12月)



## 【阪神・淡路大震災】

次の世代となる職員が震災の体験や復旧、復興を引き継いでいきたいと始まった、コープこうべ若手職員がすすめている「震災体験継承プロジェクト」。神戸大学付属中等教育学校4年生と震災について語り合いました。  
(コープこうべ・2015年12月)



岩手県大船渡市の支援活動に取り組んでいます。健康チェックや実態調査の協力とともに仮設住宅での歌体操を開催してきました。被災地のニーズはさまざまに変化してきています。阪神淡路大震災の経験を現地にお伝えしながら、協同組合らしい市民目線の支援活動をこれからも続けていきます。  
(ろっこう医療生協・2015年11月)



## 【熊本地震】

レジスター横に職員お手製の気持ちの詰まった募金箱を設けました。  
(佐曾利生協・2016年4月)



コープ自然派の有機野菜を供給する生産者グループへの支援活動をコープ自然派事業連合及び、各会員生協の職員が交代で現地へ入りました。  
(コープ自然派兵庫・2016年4月)



4月～5月、職員9名を派遣しました。日々、状況が変化する中、今後も生活支援活動に医療生協として積極的に関わってまいります。  
(尼崎医療生協・2016年4月)

## 兵庫県生協連 東日本被災地支援活動

●被災地を忘れない。息の長い支援活動を続けるため、兵庫県生協連では2013年から宮城県山元町で会員生協のみなさんと被災地支援活動を行なっています。2015年度は、7月と9月、10月に全国からの支援者や「みやぎ県南医療生協」の方々、会員生協のみなさんとともに「健康チェック」、「地域訪問」、「花釜秋まつり支援」などを実施しました。お困りごとやご要望も多様化しています。2016年度は、10月、12月、3月に引き続き支援活動を行います。被災地と被災された方々に寄り添い、今後も支援活動への参加を呼び掛けていきます。



やまもと花釜秋まつり支援者のみなさん(2015年10月)



福島県富岡町の廃棄物処理施設の除染土のう袋(2015年10月)



# 広げよう！平和の想い

生協では、子どもたちが安心して暮らせる平和な社会の実現を願い、さまざまな平和の取り組みをすすめています。



## ピースアクション2016「広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催

- ピースアクションの取り組みとして、8月に「広島被爆ピアノ平和コンサート」をレバンテホール（神戸市垂水区）にて開催し、約350人がつどいました。この被爆ピアノは、広島で原爆投下時、爆心地から1.5kmの民家で被爆。爆風によるガラス片が突き刺さった無数の跡が残っています。現在は修復され、平和の大切さを伝えるために全国各地でコンサートが開催されています。被爆ピアノの音色と平和への願いを込めた歌声に包まれ、音楽を通して平和への想いをつなぐコンサートになりました。



ピースアクション2016「広島被爆ピアノ平和コンサート」  
(2016年8月)



語り部に聞く戦争体験（阪神医療生協・2016年8月）

## 県内各所での「平和」への取り組み

- 県内の購買生協・医療生協などでは、「平和のつどい」や「平和行進」、「映画会」、「講演会」など多彩な活動を展開。平和の大切さを伝えています。

# 保健・医療・福祉のネットワークづくりにむけて

病気になったときに安心して利用、相談ができる場として、病院・診療所を中心に、組合員に質の良い医療サービスを提供しながら、地域とともに保健活動などに取り組んでいます。

## 地域の組合員とともに福祉・介護の施設づくりや活動がすすんでいます

- たじま医療生協では、2016年2月、くらしの助け合いの会「なんなっと」が発足しました。「なんなっと」とは但馬地方の言葉で「なんでも」という意味です。組合員による相互の助け合いを通じて、健康で安心して暮らせる地域社会づくりをめざすことを目的として、3月より活動をスタートしています。
- ろっこう医療生協では、神戸芸術センター芸術劇場で、作家 落合 恵子氏による講演会を開催。子どもがこの世に生まれて良かったと思える社会、高齢者が長生きして良かったと思える社会の実現には「その間の世代の怒りや頑張りが必要です。あきらめずに共にがんばりましょう」と話されました。
- 姫路医療生協では、「福祉介護センターひがし」が双葉町に移転オープンしました。これにより、生協本部・福祉介護センター・小規模多機能ホーム・病院が近距離で結ばれ、連携のとりやすい環境となりました。地域の医療機関、介護事業所間で連携しながら地域包括ケアのあるまちづくりに尽力しています。



助け合いの会「なんなっと」発足総会  
(たじま医療生協・2016年2月)



「手をつなぎ、いのち育む社会へ」  
落合 恵子氏 講演  
(ろっこう医療生協・2016年3月)



「福祉介護センターひがし」移転オープン  
(姫路医療生協・2016年7月)



# 消費者の声をひろげよう

生協では、消費者問題、環境、食の安全など、暮らしを取り巻くさまざまな問題に取り組んでいます。

## 次世代への消費者教育の取り組み

- 生活協同組合連合会大学生協阪神事業連合では、消費者・事業者そして行政の3者による「世代を超えてコラボする消費者市民社会～消費者・事業者・行政によるワークショップ～」を開催。大学生39人が参加しました。「くらしのヤングクリエイター活動認定証」の交付式も行われ、消費者・事業者・行政のそれぞれの役割を考えるためグループに分かれ、意見を出し合いました。今後も「くらしのヤングクリエイター」が中心となり、ワークショップで生まれたアイデアが実現できる消費者市民社会をめざしています。



くらしのヤングクリエイター26名が認定されました  
(大学生協阪神事業連合・2016年2月)



連携企画はさらに広がっていきます  
(甲南女子大学生協・2015年11月)

## 兵庫県漁協と大学生協との連携企画

- 甲南女子大学生生活協同組合は、摂津播磨地区漁協青壮年部連合会と協力して消費流通検討会を開催。学生20人が参加した魚料理教室では、LOVE SEA 井としてハモを使った井ぶりが提供されることになっている食堂の調理担当者も交流の一環で参加しました。漁師さんの指導を受けながら魚料理の実習。大学生協食堂スタッフも学生と一緒に新鮮な魚の調理を楽しみました。また、漁業と環境について学び、豊かな山が豊かな海を作り、美味しい魚を育てることを学びました。おいしい魚を食べて頂くために、生協でも魚料理を増やし、バラエティー豊かなメニューで組合員の皆さまに喜んで頂けるように努めていきたいと思えます。

# くらしの安心

組合員相互の助け合い広がる共済の輪

## いざという時の暮らしの安心を支える共済

- 兵庫県内には神戸市民生協、尼崎市民共済生協、姫路市民共済生協、西宮市民共済生協の4つの市民共済生協と兵庫労働共済生協(全労済)があります。自転車事故等の日常生活の賠償事故への備えや、火災・医療・生命・交通傷害など地域に密着した多種多様な共済事業をはじめ、暮らしに役立つ講習会などもおこなっています。また、大学生協では、学生生活の24時間をバックアップする「学生総合共済」があり、万一の災害時にそなえ、組合員のくらしの安心を支える共済の輪が広がっています。



「全労済 三宮センタープラザ店」オープン  
店内には飲み物サービスや車いす専用スペースを備えており、組合員が落ち着いて相談できる環境をめざしています  
(兵庫労働共済生協・2016年6月)



各生協のパンフレット



神戸市民生協は創立60年をむかえました。今後もさらに組合員の方々のご意見を取り入れ、事業の改善・発展を続けることにより、末長くご利用いただける生協をめざします  
「神戸市民生協 創立60周年記念講演会」を開催  
「報道の現場から」講演 幸坊 治郎氏  
(神戸市民生協・2015年11月)

## 生活協同組合コープこうべ



所在地 ● 神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19  
<http://www.kobe.coop.or.jp>

コープこうべは、1921年(大正10年)に社会運動家・賀川豊彦の指導により誕生した神戸購買組合と灘購買組合を前身としています。1991年(平成3年)に現在の「生活協同組合コープこうべ」に改称、2011年度には大阪北生協と合併し、現在組合員数168万人(大阪北エリアを含む)の生協となりました。「愛と協同」の精神を原点に、組合員の暮らしを支え、豊かにする様々な事業や活動を展開しています。

## 佐曾利消費生活協同組合



所在地 ● 宝塚市上佐曾利字大垣内16-1

1集落だけで設立した生協は、村の将来とともに歩みを進めている。「ダリア(花)の里」として、農園芸業を下支えし、活気溢れる村づくりを念頭においている。元気一杯の地域であり続けるために、次世代への求心力を高める役割を担おうと思う。購買事業を通して、より人のつながりを積み上げ、地域団体として村発展への牽引力の一部になりたいと願っている。過去がそうであり、今も、これからも、存在感を確かめながら…。

## 生活クラブ生活協同組合都市生活



<30周年記念ロゴ>  
 「オレンジ色の太陽」と「青い海」と「緑の日本」で、地球全体が美味しい気持ちになれるという意味を表し、「30」の文字部分は、これまでに培ってきた古い葉っぱとその先から新しく出ている葉っぱを表現。

所在地 ● 西宮市山口町上山口上芦原78-2  
<http://hyogo.seikatsuclub.coop/>

1986年の生協設立から今年で30周年となりました。「食」「環境」「暮らし」の安全安心を、他人任せにせず、協同の力で創り出すことに取り組んできました。

特に「Food: 食料」「Energy: エネルギー」「Care: 福祉」の自給ネットワークを地域の中でつくり出す活動をすすめ、生活クラブ生協として原発の電気を使わない自然エネルギーの共同購入、福祉・助け合いの根づいた地域づくりにも取り組んでいます。

## 生活協同組合コープ自然派兵庫



所在地 ● 神戸市西区見津が丘3丁目8番5号  
<http://www.shizenha.ne.jp/hyogo/>

安全な食品を求める共同購入会の活動を母体として2002年に生協としての活動を始めました。「田んぼから食卓へのちをつなげよう」の理念のもと、食と暮らしの安心・安全を守る輪を広げることがをめざして共同購入事業(個人宅配・班配達)を行っています。

農業など食の安全に関する問題はもちろん、原発やTPP、憲法など、これからの組合員の暮らしを左右する問題についても重点課題として取り組んでいきます。

## 生活協同組合連合会コープ自然派事業連合



所在地 ● 神戸市西区見津が丘3丁目8番5号  
<http://www.shizenha.ne.jp>

関西四国9府県の地域・職域生協で構成される連合会です。「国産派宣言」を掲げ、組合員と生産者との結びつきを強めたいと考えています。農業だけでなく地域社会全般を崩壊させるTPPに反対し、原発に依存しない社会を目指しています。

2014年6月に本部敷地内に独自のパン工房を開設。2016年7月からは当日焼きパン配送もスタートしました。2017年には友好生協との連帯事業である食材セットセンターが神戸で稼働予定です。

## 西宮市職員生活協同組合



所在地 ● 西宮市六湛寺町10-21  
<http://nishinomiy-coop.jp/>

県下唯一の市役所生協として、購買・保険・利用・住宅の各事業を4本柱に組合員の福利厚生に努めています。

設立後40年を過ぎ、今後とも組合員の生活にゆとりや心の豊かさなど質的、量的向上に資する生協活動をひきつづき展望します。

## 尼崎信用金庫職員生活協同組合



所在地 ● 尼崎市開明町3丁目30番

尼崎信用金庫職員(組合員)の福利厚生を充実を図ることを目的としていますので、組合員の多様なニーズに応え、より安全により品質の良い商品の供給を心掛けていきます。

## 神戸大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区六甲台町  
<http://www.kucoop.jp>

いま、神戸大学生協の組合員を取り巻く環境は年々変化しています。大学のグローバル化、就職活動開始時期の変化、そして2016年からスタートしたクォーター制度(4学期制)。

このような変化のなか、これまで以上に学術・研究・キャンパスライフをサポートするにはどうすればよいのか?

写真は2015年度に策定しました「神戸大学生協職員行動指針」です。常にこのことを意識し、日々組合員に寄り添える活動を目指しています。

## 関西学院大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市上ヶ原一番町1-155関西学院内  
<http://www.kgcoop.jp>

関学生協は、西宮上ヶ原キャンパス・神戸三田キャンパス・西宮聖和キャンパスで、食堂・書籍・購買・旅行・住宅・共済・キャリア形成支援などの事業を行っています。大学が2014年度の文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」に採択されるなど、大学のグローバル化やアクティブ・ラーニングの推進といった動きの中で、生協も大学に貢献できるように努力していきたいと思ひます。



## 神戸市外国語大学消費生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町9丁目1番地  
<http://www.hanshin.coop/kcufs/>

神戸市外国語大学および神戸市看護大学の組合員の皆様に購買・旅行サービス・書籍・各種検定講座・食堂・共済など小規模ですがさまざまなサポートを行っています。最近では大学のニーズに合った留学や検定などの業務にも力を注いでおり、組合員の皆様が有意義なキャンパスライフを送っていただけるようにスタッフ一同心がけております。

食堂と購買の全面リニューアルを行いました。同時に神戸市看護大学への店舗運営を行っています。

## 甲南大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区岡本9丁目6-4  
<http://www.knu.jp/>

今年度よりコスモスキャンパスも加わり、5つのキャンパスで組合員の皆さんの生活にかかわる様々な活動を行っています。

岡本キャンパスでは、1970年の甲南大学生協設立当時から50年近くご利用いただいできました学友会館南館の建て替え工事中です。2017年9月に「KONAN INFINITY COMMONS」として生まれ変わります。

大学内に建てられた仮設食堂や仮設コンビニも含め、毎日立ち寄りたくなるお店になるよう、スタッフ全員で取り組んで参ります。

## 兵庫県立大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園西町8丁目2-1  
<http://uhcoop.jp>

2004年の兵庫県立大学移行に伴い、神戸商科大学学生生活協同組合と姫路工業大学生生活協同組合が2007年に合併して誕生した大学生協です。

兵庫県立大学6キャンパスに、ショップ、食堂店舗を設置し、附属中学・附属高等学校から大学まで、約7,500人の組合員に支えられた事業を展開しています。

また、学生のキャリアサポート事業を大学と連携して進めており、多様な組合員に対応した事業展開を行っています。

## 神戸薬科大学生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区本山北町4丁目19-1  
<http://www.hanshin.coop/kpu/>

2013年春の新施設移転後、ショップ・食堂ともに順調に利用を増やすことができています。ショップでは組合員の声から旅行業の取扱いを拡大、提供できるサービスが増え、さらに便利になりました。食堂ではピーク時の混雑緩和の取り組みの強化、学内寮食堂の改装も行いました。

神戸薬科大学学生協は組合員との近さが特徴ですが、今後も組合員の声を活かし、常によりよい店舗づくりに取り組み、毎日利用してもらえるようなお店となるようスタッフ一同努力して参ります。

## 神戸親和女子大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1  
<http://www.hanshin.coop/shinwa>

北区鈴蘭台の小高い丘に神戸女子親和大学があります。自然が豊かで静かな環境下、4年間の大学生活を送るには非常に恵まれています。

2015年度は初めて保護者説明会を開催し、大学生協生活や協の取り組みを学生委員が説明しました。まだまだ伝えきれていないこともありましたが、2016年度はさらにブラッシュアップして生協の思いを届けたいと思います。

また、今夏は生協食堂の厨房改装が行なわれます。より良いサービスを提供できるように頑張ります。

## 大手前大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市御茶家所町6-42  
<http://www.hanshin.coop/otemae/>

西宮市にある「さくら夙川キャンパス」と伊丹市にある「いたみ稲野キャンパス」の2つのキャンパス内で書籍購買店を運営しています。

文具、パソコン関連商品や日用品、お弁当やパン、お菓子、飲料などを幅広く品揃えし、組合員の方が有意義なキャンパスライフを送れるようにサポートしています。

今後、引き続き、組合員の方からの大学生協に対する大きな期待に応えるために「組合員の声」を大事にし、魅力ある生協を目指してスタッフ一同、日々努力していきます。

## 園田学園女子大学生生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南塚口町7丁目29-1  
<http://www.hanshin.coop/sonoda/>

1995年に設立し、20年になります。大学だけでなく中高の食堂運営の受託等学園全体をサポートしています。2015年度から、各地の大学生協でも取り組まれているIC組合員証を今年入学生から導入し、大学生協の電子マネーを使用できる環境にしました。」

「園田学園女子大学生協は、その活動を通じて、学園、大学の活性化に貢献します。」「園田学園女子大学生協は、組合員と共に充実した学園、大学生活を創ります。」これらのミッションを具体化すべく、引き続き取り組んで参ります。

## 甲南女子大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区森北町6丁目2-23  
<http://www.hanshin.coop/konan-wu/>

2016年は設立20年になります。2013年、2014年には店舗リニューアルを行った成果もあり、順調に利用を増やすことができています。旅行業では新たに海外旅行の取り扱いを開始し、また、大学との協力により100円朝食の取り組みや大学オリジナル商品の展開ができるなど、学生の有意義なキャンパスライフを支える活動に取り組んでいます。

今後も大学との協力関係を築きながら、組合員の「声」に応えられる生協として、利用環境の改善と組合員満足度の向上を目指します。

## 神戸市立工業高等専門学校生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町8丁目3番地

当生協は全国でも数少ない高等専門学校の生協です。学内では15歳から22歳までの学生が学びをともにしており、組合員からの要望は多岐に渡ります。それらの要望にお応えできるよう、購買、食堂の店舗事業を根幹に、様々な事業活動を行っています。

当生協は来年で設立10年になります。節目の年を迎えるにあたり、より一層、学校との連携・協業の意識を強め、勉学への貢献と福利厚生の充実に取り組んで参ります。

## 生活協同組合連合会 大学生協関西西北陸事業連合



所在地 ● 大阪市淀川区西宮原2丁目7-15  
大学生協大阪会館

9月1日、大学生協阪神事業連合は、北陸事業連合、京都事業連合と組織統合し「大学生協関西西北陸事業連合」となりました。今回の組織統合は、法的には阪神事業連合を存続生協としますが、その精神は対等の合併であり、生協法により3つの事業連合の権利義務は余すところなく関西西北陸事業連合に引き継がれます。

これまでのご厚情に御礼申し上げますとともに、今後ともより一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 神戸医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市長田区塚脇町2丁目2-10  
<http://www.kobe-iseikyoo.or.jp>

2016年は、神戸医療生活協同組合創立55年、基本理念の三つの輪（「健康の輪」「助け合いの輪」「世直しの輪」）を提唱して30年の節目の年です。安心して住み続けられる健康と福祉のまちづくりをめざし、52の支部と13事業所を拠点に事業と運動にとりこんでいます。組合員と職員と一緒に、くらしのあちこち、地域のあちこちで、三つの輪を咲かせていきます。

## 尼崎医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南武庫之荘11丁目12-1  
<http://www.amagasaki.coop>

尼崎医療生活協は、1974年の3法人合併より40年を越え、「人とつながり支えあう」「いのちの平等」を掲げて、保健医療介護の事業活動と運動をすすめています。2017年より尼崎医療生活協第四次5ヶ年計画を策定し、地域住民と組合員のニーズに応える「医療生活協の地域包括ケア」の実践をすすめるべく準備しています。地域住民、組合員の協同や願いを形にしながら、地域の医療・保健・介護・福祉を支えています。

## 阪神医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市小中島3丁目13番16号  
<http://www.hansiniseikyoo.or.jp>

安心して暮らせる地域社会を目指す理念のもと事業と運動を進めています。

医療事業8、介護事業19、福祉事業2の28事業を運営しています。組合員活動は、グループ活動を中心に健康や趣味を通じて地域でふれあいを広げる活動を続けています。

2016年度は、組合員と職員の協同力を合わせて今後の取り組みを話し合う「むげんプロジェクト」をはじめます。

## 宝塚医療生活協同組合



所在地 ● 宝塚市鹿場1丁目18-6  
<http://www.takarazuka-mcoop.net/>

「医療と介護の連携強化で切れ目ないサービスを提供していこう」と新ひだまり会館が11月1日オープン。1階デイサービスひだまり（定員30人）、2階高松診療所、3階は、ケアサポート（ケアプラン作成）、訪問看護ステーション、ヘルパーステーションの介護事業所、4階は、会議室や多目的ホールです。7市1町の定款地域に13,000名超の組合員。「まちづくり」「健康づくり」「助け合い活動」を重点に事業と運動、ネットワークの「わ」を広げていきます。

## 姫路医療生活協同組合



所在地 ● 姫路市双葉町10  
<http://www.himeji-mcoop.or.jp>

姫路医療生活協は、訪問・通所・地域密着型サービス等、在宅サービスを中心に、現在、姫路市内に医療3、介護40、計43事業所を運営しています。2016年4月には、法人内2ヶ所目の定期巡回・随時対応サービス事業を立ち上げました。「地域包括ケア時代・誰もが、住み慣れた地域で“その人らしく、気持ちよく生きる”ことができるまちづくり」をスローガンに地域包括ケアを推進しています。

## ろっこう医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区水道筋6丁目7-11  
<http://www.rokko-mcoop.or.jp/>

昨年度は、法人創立35周年を迎え、組合員と共に祝い合いました。今年度は、「第6次5ヶ年計画のもと、「医療生活協の地域包括ケア」を、職員・組合員が協同して取り組み、いのち輝くまちづくりをすすめます！」をスローガンに、5ヶ年計画の具体的な実践に取り組む年として位置づけました。東灘区で二つ目となる11月開設予定の診療所建設、来年度から始まる「新しい総合事業」への備えなどを重要課題としています。

## たじま医療生活協同組合



所在地 ● 豊岡市今森465-1  
<http://tajima-coop.com/>

たじま医療生活協は、1つの診療所と4つの訪問系介護事業所を運営しています。2015年度末で但馬3市2町の定款地域に4,000名を超える組合員を迎えることができました。「あたたかなたすけあいですこやかに人間らしく生きる」のスローガンのもと、安心して住み続けられるまちづくりをめざし、現在、診療所の近隣に新たな敷地を購入し、医療と介護・組合員活動が調和した新施設づくりの計画をすすめています。

## ひまわり医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市西立花町2-14-8  
<http://himawari.coop/himawari/>

本年度も、地域の人々が自主的に活動し、作り上げていく医療生活協を根本から作り直そうという目標のもと、健康づくりの会が中心になり、活動を進めています。

これまでの、ミニ勉強会、料理教室、ツボ押し会、気功教室、午後のお茶&おしゃべり会、三線の会の活動に加え、10月から、尼崎市立地域総合センター今北との共催で、百歳体操を始めます。また、地域の諸団体に呼びかけ、子ども食堂を開く準備も進めています。



## 神戸市民生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区雲井通5丁目3番1号 サンパル8階  
<http://www.kccs.or.jp/>

当組合は、現在火災・医療等の共済事業及び個人賠償責任補償等の保険代理事業を行っております。7月より、傷害補償の取扱いを始めました。又、10月より医療共済において、加入時の健康告知内容を1つだけにした新商品を発売し、加入いただける軽度の病気範囲を拡大する等制度を改善いたします。

今後も、組合員の皆様へ暮らしの安全・安心をお届けし、身近で信頼される地域生協となるよう、事業の企画・運営に努めてまいります。

## 尼崎市民共済生活協同組合



所在地 ● 尼崎市昭和通2丁目6-68 尼崎中小企業センター7階  
<http://www.amagasaki-kyosai.jp/>

尼崎市民共済は、昭和30年に個人の力では防ぎきれない災害を共同の組織により相互扶助の精神に則りできるだけ安い掛け金で共済しあうことを目的とし創立され、現在は、火災共済、交通等傷害共済、日本コープ共済連の生命共済の3共済商品を組合員の皆さまに提供しております。

今後も、地域に根差した共済組合として、組合員の皆さまへ安心・安全をお届けするとともに、組合員相互の生活文化の向上を図るため活動を展開してまいります。

## 姫路市民共済生活協同組合



所在地 ● 姫路市安田4丁目1番地 姫路市役所北別館内  
<http://www.himeji-siminkyosai.or.jp>

当組合は、火災共済・交通共済・生命共済・個人賠償責任補償の各事業を実施しております。また、今年創立60周年を迎え、これまで「相互扶助・助けあいの精神」を理念とし、地域の皆様に「安心」をお届けするために、「歩み続けて」参りました。

今後も、「迅速で丁寧な説明・親切な対応」を目標に、安心の保障をより多くの人々に届けられるよう、地域に根ざした「顔の見える市民共済」として事業を実施してまいります。

## 西宮市民共済生活協同組合



所在地 ● 西宮市本町5番33号  
<http://www.shiminkyosai.jp>

当組合では、火災共済・交通傷害共済・終身共済・医療共済・生命共済の共済事業を中心に、組合員の暮らしの安全を提供しております。又、共済事業に加え、子会社で各種保険を取扱うことにより、組合員のニーズに対応できるよう努めております。

今後も、地域に根付いた生協として、法令順守に努め、組合員の暮らしと安全に貢献できるよう、より良い保障サービスの提供に努めます。

## 兵庫労働共済生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区中町通4丁目1-1  
<http://www.zenrosai.coop/hyogo>

兵庫労済（全労済兵庫県本部）は、1960年に労働組合運動を源とする「自分たちの手で、真に有利な共済を」の声に答えて創立され、1976年には全国の共済生協とともに「全労済」の設立に加わり、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念のもと事業活動を行っています。

## 近畿労働金庫 兵庫地区統括本部



所在地 ● 神戸市中央区橋通4丁目2-10  
<http://www.rokin.or.jp/>

ろうきんは労働金庫法に基づいた協同組織の金融機関です。労働組合や生活協同組合など働く人の団体を主な会員として、会員に所属する組合員の方はもちろんのこと、職場に組合がなくても勤労者の方であれば、どなたでも直接ご利用いただくことができます。これからも福祉金融機関として生活応援の立場から様々な金融サービスを提供してまいります。

# 会員生協一覽

種別	生協名	代表者氏名	住所	郵便番号	電話番号
購 買	生活協同組合コープこうべ	山口 一史	神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19	658-8555	078-856-1003
	佐曾利消費生活協同組合	北垣内優一	宝塚市上佐曾利字大垣内16-1	669-1202	0797-91-0003
	生活クラブ生活協同組合都市生活	山下 尚子	西宮市山口町上山口上芦原78-2	651-1421	078-904-3260
	生活協同組合コープ自然派兵庫	山口 邦子	神戸市西区見津が丘3丁目8番5号	651-2228	078-998-1671
	生活協同組合連合会 コープ自然派事業連合	神野 利夫	神戸市西区見津が丘3丁目8番5号	651-2228	078-998-0850
	西宮市職員生活協同組合	田中 厚弘	西宮市六湊寺町10-21	662-0918	0798-35-3036
	尼崎信用金庫職員生活協同組合	草井 龍生	尼崎市開明町3丁目30番	660-0862	06-6412-5470
大 学	神戸大学生生活協同組合	湯浅 英男	神戸市灘区六甲台町	657-0013	078-871-3691
	関西学院大学生生活協同組合	富田 宏治	西宮市上ヶ原一番町1-155関西学院内	662-0891	0798-53-7001
	神戸市外国語大学消費生活協同組合	中嶋 圭介	神戸市西区学園東町9丁目1番地	651-2187	078-794-8191
	甲南大学生生活協同組合	安西 敏三	神戸市東灘区岡本9丁目6-4	658-0072	078-451-1371
	兵庫県立大学生生活協同組合	梅野 巨利	神戸市西区学園西町8丁目2-1	651-2197	078-795-0939
	神戸薬科大学生活協同組合	畑 公也	神戸市東灘区本山北町4丁目19-1	658-0003	078-441-7521
	神戸親和女子大学生生活協同組合	神吉 脩	神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1	651-1111	078-595-0303
	大手前大学生生活協同組合	山田 信義	西宮市御茶家所町6-42	662-0961	0798-33-4900
	園田学園女子大学生生活協同組合	垣東 弘一	尼崎市南塚口町7丁目29-1	661-0012	06-6422-5794
	甲南女子大学生生活協同組合	原田 隆司	神戸市東灘区森北町6丁目2-23	658-0001	078-435-5270
	神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	寺田 雅裕	神戸市西区学園東町8丁目3番地	651-2102	078-795-4051
	生活協同組合連合会 大学生協関西北陸事業連合 <sup>(注)</sup>	小山 修平	大阪市淀川区西宮原2丁目7-15 大学生協大阪会館	532-0004	06-7659-9799
医 療	神戸医療生活協同組合	道上 哲也	神戸市長田区腕塚町2丁目2-10	653-0036	078-641-1651
	尼崎医療生活協同組合	船越 正信	尼崎市南武庫之荘1丁目12-1	661-0033	06-6436-9500
	阪神医療生活協同組合	中村 大蔵	尼崎市小中島3丁目13番16号	661-0972	06-6494-8394
	宝塚医療生活協同組合	脇野 耕一	宝塚市鹿塩1丁目18-6	665-0054	0798-57-3137
	姫路医療生活協同組合	荻野 俊夫	姫路市双葉町10	670-0832	079-285-3398
	ろっこう医療生活協同組合	村上 正治	神戸市灘区水道筋6丁目7-11	657-0831	078-802-3424
	たじま医療生活協同組合	千葉 裕	豊岡市今森465-1	668-0851	0796-24-7035
	ひまわり医療生活協同組合	三木岸一郎	尼崎市西立花町2-14-8	660-0054	06-6411-0600
共 済	神戸市民生活協同組合	岡口 憲義	神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンバル8階	651-0096	078-241-2265
	尼崎市民共済生活協同組合	本田 良生	尼崎市昭和通2丁目6-68 尼崎市民中小企業センター7階	660-0881	06-6481-0005
	姫路市民共済生活協同組合	岡村 卓治	姫路市安田4丁目1番地 姫路市役所北別館内	670-0955	079-222-8877
	西宮市民共済生活協同組合	河野 昌弘	西宮市本町5番33号	662-0914	0798-23-5566
	兵庫労働共済生活協同組合(全労済)	酒井 行雄	神戸市中央区中町通4丁目1-1	650-0027	078-371-6502
生協以外の会員	近畿労働金庫兵庫地区統括本部	本多 義弘	神戸市中央区橘通4丁目2-10	650-0016	078-371-1201
連 合 会	兵庫県生活協同組合連合	本田 英一	神戸市中央区下山手通4丁目16-3 県民会館4階	650-0011	078-391-8634

※注) \*2016年9月1日\*「生活協同組合連合会 大学生協阪神事業連合」は、組織統合し「生活協同組合連合会 大学生生活協同組合関西北陸事業連合」となりました。



(数値は2015年度末)

FAX番号	設立登記年月日	組合員数(人)	出資金高(千円)	事業高(千円)	供給	共済	医療
078-856-1227	1921.05.26	1,444,235	33,545,016	213,931,032	●	●	
0797-91-1169	1961.03.17	72	2,140	7,860	●		
078-904-3382	1986.12.01	12,615	947,400	2,333,201	●	●	
078-998-1672	2002.12.04	25,781	611,335	3,441,901	●	●	
078-998-0851	2002.12.26	※(連合会) 8	1,210,500	11,953,625	●	●	
0798-35-3094	1969.01.04	4,172	6,087	140,382	●	●	
06-6412-9022	1977.11.24	2,576	2,576	78,628	●		
078-882-5740	1957.12.21	20,096	357,282	2,519,148	●	●	
0798-53-5755	1959.12.22	28,545	425,113	2,971,416	●	●	
078-797-2464	1966.09.20	2,838	54,401	368,226	●	●	
078-451-8647	1970.07.09	10,167	279,942	1,043,014	●	●	
078-795-0998	2007.09.01	6,716	143,455	858,532	●	●	
078-453-3568	1992.12.21	1,792	52,660	307,309	●	●	
078-595-0565	1992.12.22	2,008	39,780	106,872	●	●	
0798-33-4140	1994.06.23	2,101	41,920	89,170	●	●	
06-6422-5889	1995.09.04	3,244	45,440	232,777	●	●	
078-435-5271	1996.08.08	4,250	84,530	273,742	●	●	
078-795-4052	2007.12.21	1,355	13,560	110,866	●	●	
06-6396-4530	1985.08.31	* (連合) 11	192,500	15,442,305	●	●	
078-641-1654	1963.06.04	54,527	1,908,564	4,566,636			●
06-6436-9511	1969.09.13	52,862	1,964,031	6,275,725			●
06-6494-8395	1970.02.25	14,350	190,991	1,861,349			●
0798-57-5667	1972.12.06	13,210	248,960	643,807			●
079-284-2647	1974.08.01	20,363	384,522	4,272,566			●
078-802-1649	1981.04.08	21,328	563,985	1,173,782			●
0796-24-7010	1995.09.13	4,002	63,845	294,960			●
06-6411-0160	2000.04.03	1,230	52,177	135,256			●
078-241-2271	1955.03.18	229,641	708,628	1,451,778		●	
06-6482-2409	1955.12.27	46,065	323,037	339,512		●	
079-222-8820	1956.08.20	73,860	294,818	195,601		●	
0798-35-0041	1960.07.25	55,577	695,381	190,973		●	
078-366-2207	1960.11.04	441,303	2,753,987	101,122		●	
078-371-2273	1950.12.15	(近畿) 1,555,584	(近畿) 15,993,012	(融資高) 1,243,452,741			
078-392-2059	1950.12.25	※(連合会) 33	8,470	指導連絡調整			

※購買生協・大学生協は供給高を表記 ※コープこうべは兵庫県内の数値 ※兵庫労働共済生活協同組合は、5月末決算の数値

# 協同組合のアイデンティティに関するICA 声明

## 協同組合原則

世界で初めて近代的な意味での生協をつくった、ロッヂデールの人々の、貧しいけれども情熱的な事業と運動の中から「ロッヂデール原則」と呼ばれる生協の運営規則が芽生えました。その後、この原則は、各国の協同組合運動の中に取り入れられるとともに整理され、6つの協同組合原則としてまとめられるようになりました。そして、95年9月、イギリスのマンチェスターで開催されたICA(国際協同組合同盟)100周年記念大会では、「コミュニティへの関心」を加えた新しい7つの協同組合原則が採択されました。この協同組合原則は、どんな社会・経済制度のもとでも、すべての協同組合が守っていくとされる普遍的な原則です。

### 定義

協同組合は、共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、共通の経済的・社会的・文化的ニーズと願いを満たすために自発的に手を結んだ人々の自治的な組織である。

### 価値

協同組合は、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、そして連帯の価値を基礎とする。それぞれの創立者の伝統を受け継ぎ、協同組合の組合員は、正直、公開、社会的責任、そして他人への配慮という倫理的価値を信条とする。

協同組合原則は、協同組合がその価値を実践に移すための指針である。

#### (第1原則) 自発的で開かれた組合員制

協同組合は、自発的な組織である。協同組合は、性別による、あるいは社会的・人種的・政治的・宗教的な差別を行わない。協同組合は、そのサービスを利用することができ、組合員としての責任を受け入れる意志のある全ての人々に対して開かれている。

#### (第2原則) 組合員による民主的管理

協同組合は、その組合員により管理される民主的な組織である。組合員はその政策決定、意志決定に積極的に参加する。選出された代表として活動する男女は、組合員に責任を負う。単位協同組合では、組合員は(一人一票という)平等の議決権をもっている。他の段階の協同組合も、民主的方法によって組織される。

#### (第3原則) 組合員の経済的参加

組合員は、協同組合の資本に公平に拠出し、それを民主的に管理する。その資本の少なくとも一部は通常協同組合の共同の財産とする。組合員は、組合員として払い込んだ出資金に対して、配当がある場合でも通常制限された率で受け取る。

組合員は、剰余金を次の目的の何れか、または全てのために配分する。

- 準備金を積み立てることにより、協同組合の発展のためその準備金の少なくとも一部は分割不可能なものとする
- 協同組合の利用高に応じた組合員への還元のため
- 組合員の承認により他の活動を支援するため

#### (第4原則) 自治と自立

協同組合は、組合員が管理する自治的な自助組織である。協同組合は、政府を含む他の組織と取り決めを行ったり、外部から資本を調達する際には、組合員による民主的管理を保証し、協同組合の自主性を保持する条件において行なう。

#### (第5原則) 教育、訓練および広報

協同組合は、組合員、選出された代表、マネジャー、職員がその発展に効果的に貢献できるように、教育訓練を実施する。協同組合は、一般の人々、特に若い人々やオピニオンリーダーに、協同組合運動の特質と利点について知らせる。

#### (第6原則) 協同組合間協同

協同組合は、ローカル、ナショナル、リージョナル、インターナショナルな組織を通じて協同することにより、組合員に最も効果的にサービスを提供し、協同組合運動を強化する。

#### (第7原則) コミュニティへの関心

協同組合は、組合員によって承認された政策を通じてコミュニティの持続可能な発展のために活動する。

▶ICA(国際協同組合同盟)は2013年11月に、世界的な協同組合運動の新しいシンボルマークとして、従来の虹のマークに代わり、新たにコブマークを作成しました。このマークは、使用する協同組合が世界的な協同組合運動の一員であることを示し、他の事業体との違いについて認知度を高めていくことを目的としています。



一人は万人のために

万人は一人のために

一人は万人のために 万人は一人のために  
誰もが安心して暮らせる社会をきずくこと。  
それが、生協運動の理想です。

助けあいのこころ。

それが、みんなで力をあわせてつくった生協の精神です。

## ひょうごの生協 2016

兵庫県生活協同組合連合会

2016年10月1日発行

兵庫県生活協同組合連合会

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16-3 兵庫県民会館4階

TEL(078)391-8634 FAX(078)392-2059

ホームページアドレス [www.coop-hyogo-union.or.jp](http://www.coop-hyogo-union.or.jp)

